

## S D G s 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

所在地： 新潟県胎内市西栄町 2-23

名称： 株式会社小野組

代表者： 代表取締役社長 小野貴史

登録年月日： 令和 4 年 2 月 14 日

新潟県 S D G s 推進建設企業登録制度実施要綱第 8 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

三側面	具体的取組	2030 年に向けた指標	関連する ゴール
環境	激甚化・頻発化する災害に対する能力向上として、防災士資格を取得することを目指す。防災士を取得したあとも、救命講習（AED 講習）や消火訓練を行い、継続的に防災の意識を高めている。地域の防災活動とも連携を組み、協議会の研修会などに参加している。また、地域の中学校へ出向き、防災教育などの出張講座を行なっている。	防災士資格取得および救命講習の継続受講 【登録時】取得率 40% （2020 年度） 【現状値】取得率 43% （2022 年度 新規取得者 14 人） 【目標値】100%	13
社会	昨年に引き続き生涯学習を支援する目的から、誰でも受講できる「基礎・応用技術講座」を行なった。ボトムアップを目的とした基礎技術力向上の他、新潟大学との共同研究による技術開発を目指している。担い手育成に向けた活動の継続として、令和 5 年の市内小学校新一年生への鉛筆は、178 セットを寄贈した。鉛筆持ち方教室は感染症予防のため見送りをしている。	小学校新一年生への鉛筆寄贈および鉛筆持ち方教室の開催継続 【登録時】令和 3 年 196 名分 【現状値】令和 5 年 178 名分 【目標値】継続	4
経済	社内に相談窓口の設置をすることで男性の育児休業促進を図る。同時に進めている障がい者雇用においては、地域の事業所様と連携し、職場実習の受入れを進め理解を深めている。背景として、クラウドシステム運用や ICT 技術・現場のバックアップの推進を図りつつ、福利厚生や健康経営にも努めている。	育児休業取得率 【登録時（2020 年度）】 男性 62% 女性 100% 【現状値（2022 年度）】 男性 67% 女性 該当なし 【目標値】男女共に 100%	8